| | | | |
|---|---|---|---|
| 授業名 | **立志学【EA】** | | |
| 英文授業名<br>※大学によっては英文成績通知書の記載のために必要となりますので，必ずご記入ください。 | Life Design | | |
| 開講期間 | 2026 年度 後期 | | |
| 単位数 | 1 単位 | | |
| 授業提供大学 | 信州大学 | | |
| 主担当教員氏名 | 佐々木　康浩 | | |
| 副担当教員氏名 | 勝亦　達夫、宮木　慧美 | | |
| 授業のねらい<br>※該当しないもの行は削除してください。<br><br>※授業で得られる地域活性化人材の能力と対応するように本授業の達成目標を設定してください。<br><br>※「～することができるようになる」「～することができる」という形での目標設定を推奨します。 | 授業で得られる<br>地域活性化人材の能力 | ⇔ | 本授業の達成目標 |
| | $\alpha$　信州の活性化に係る知識・技能 | ⇔ | ・人によって講話のとらえるポイントが異なることを理解する。 |
| | $\beta$　信州の活性化に係る課題を発見・解決するための思考力・判断力・表現力 | ⇔ | |
| | $\gamma$　信州の活性化に係る課題を主体的・対話的に発見・解決しようとする態度 | ⇔ | ・多様な意見から独自の考えを組み立てることができる。<br>・自分の考えを明確に伝えることができる。 |
| 授業の概要 | 長野県を中心に活躍する多様な人材が、自らの志をどう立て、実現してきたかについて、事前課題と大学、学部を超えた多様な学生とのグループワークを通じて深く理解するとともに、他者との違いや自分が大事にしている価値観などを確かめ、自分が将来に向かって何に関わっていきたいか、在学中にどんな問いを深めたいかを考える。その内容をスライドショー（ナレーション付き）にまとめる。 | | |

| 授業の計画 | | |
|---|---|---|
| | 第 1 回 | オリエンテーション |
| | 第 2 回 | 第 3 回のゲスト講師（A）に関するグループワーク |
| | 第 3 回 | ゲスト講師（A）の講義と質疑応答 |
| | 第 4 回 | 第 5 回のゲスト講師（B）に関するグループワーク |
| | 第 5 回 | ゲスト講師（B）の講義と質疑応答 |
| | 第 6 回 | 第 7 回のゲスト講師（C）に関するグループワーク |
| | 第 7 回 | ゲスト講師（C）の講義と質疑応答 |
| | 第 8 回 | 最終課題に関するピアレビューとまとめ |
| | 第 9 回 | |
| | 第 10 回 | |
| | 第 11 回 | |

| | | |
|---|---|---|
| | 第 12 回 | |
| | 第 13 回 | |
| | 第 14 回 | |
| | 第 15 回 | |
| 評価<br>※100 点満点の点数をどのように付けるのかを記載ください。(小テストの回数や配点等) | 講義を踏まえたふりかえりシート、グループワークへの貢献、プレゼンテーション、事前課題の内容を総合的に評価し、合／否を判定する。<br>（1）最終課題があり、56 点を配点する。<br>▽最終課題の内容<br>プレゼンテーションアプリ（Microsoft POWERPOINT、Google スライド等）を活用し、授業を通じて考えた在学中に深めたい「問い」について、なぜその問いに至ったか、その考えや思いをスライド５枚にまとめるとともに、本人のナレーションをつけた動画を 100 秒以上 120 秒以内の動画ファイルを提出する。<br>（2）第１回を除く授業回ごとの事前課題（４回）及びふりかえりシート（７回）の提出を求め、その記入内容により採点（４点、２点、０点）し、44 点を配点する。作成フォーマットは別途指定する。 | |
| 事前事後学習の内容 | 事前課題：第２、４，６回は指定するテキスト等を精読し、指定のフォーマットを作成し、提出する。第８回は、最終課題のシナリオの原案を作成し、提出する。<br>事後学習：授業の内容を振り返り、翌週の月曜日までに提出する。 | |
| 履修上の注意 | 本授業では、グループでの話し合いに多くの時間を割く。安心・安全の場として運営するため、参加者全員が話し合いにあたって以下のルールを常に意識すること。<br>・多様な意見を歓迎する。<br>・否定せず、よく聴く。<br>・守秘義務がある。 | |
| 教科書 | 指定しない。専用の動画やプレゼンテーション、必要に応じて資料の配布を行う。 | |
| 参考書 | 指定しない。専用の動画やプレゼンテーション、必要に応じて資料の配布を行う。 | |